

宮古島平良港 2021年4月

今や「中国脅威論」が席巻する日本社会です。 じりじりと戦争へと導かれて行ってはいませんか? 何があろうとも、日本は絶対に戦争してはいけない! 繋がって学び合おう!

読売世論調査(2022・9)では全体の81%が中国を「安全保障上の脅威」と思っている との結果が出ました。中国脅威論が日本社会に蔓延しています。この「反中国」感情を「追 い風」に岸田政権は、再び戦争出来る国造りを目指して軍拡に走っています。

今、南西諸島(琉球弧)では、中国軍を攻撃するためのミサイル基地群が島々に造られ、 米日にNATO主要国を加えた合同軍事演習が中国の近くで、中国に圧力を加える形で頻 繁に行われています。

一方、「中国共産党大会」で習近平総書記が、台湾が独立志向する場合は「武力行使 を放棄することを決して約束せず、必要な全ての措置を講ずる選択肢を残す」とした発 言が注目されています。

このような状況を追い風に「戦争の導火線」が敷かれ、点火をじりじりと狙っている勢力 に対し、私たち東アジアの市民は「対話・外交」の道を見い出せないでしょうか?

歴史的な視座も見据えて、現在の東アジアの状況を研究されている高井弘之さんから、多くの示唆を戴けると期待しています。みなさまのご参加をお待ちしております。

2023

1/28年16:30~18:30 (16:15 開場)

かながわ県民センター 301

横浜巾神佘川区鶴屋町 2-24-2

JR横浜駅西口、市営地下鉄横浜駅から徒歩5分

講師:高井弘之さん

資料代:800円(学生:無料)

連絡先: 070-6481-4362 080-6542-5329

ttuneisi@gf7.so-net.ne.jp

共 催:ストップ秘密保護法かながわ https://himikana.wordpress.com 共同行動のためのかながわアクション https://actionkanagawa.wordpress.com

※会場ではマスク着用をお願い致します



高井弘之さん
1955年生。愛媛県今治市在住。「ノーモア沖縄戦・えひめの会」運営委員。著書『東アジアで戦争を呼ぶのは誰かー中国包囲網・琉球弧での日米戦争計画ー』『礼賛される「日本150年」とは、実は、何か〜日本ナショナリズムの解体と新たな列島社会の形成に向けて〜』 他多数

東アジアで戦争を呼ぶのは誰か

'対中国"日米共同作戦計画を

あなたは知っていますか?

佐世保市 陸自・相浦駐屯地 水陸機動隊/2100/

AAAA AAAAA

陸白・MV22-17機

佐賀空港

空自・新田原基地 米海兵隊有事展開拠点

空白 • 築城基地 米海兵隊有事展開拠点

馬毛島・種子島 米空母艦載機 FCLP兵站拠点

陸自・警備部隊地対艦および 地対空ミサイル部隊/550人

空自・第9航空団、 陸自・地対空及び地対艦

ミサイル部隊

陸自・警備部隊、地対艦 及び地対空ミサイル部隊 700~800人

陸自・警備部隊、地対艦及び 地対空ミサイル部隊/500~600人 陸自・沿岸監視部隊/150人

የተለከተ ተለከተለ የተለከተ የተ

የተከተለ የተከተለ የተከተለ የተከተለ የተለተለ የተለተለ የተለተለ የተለተለ ለለለለስ ለለለለስ ለለለለስ ለለለለስ

########

与那国鳥



ノーモア沖縄戦・えひめの会パンフレット参照、地形図:国土地理院



12 式地対艦誘導弾(Wikinedia)



米国防総省 ANUAL REPORT 参照、地図: Yahoo Map

●島民を見殺しにする作戦

中国軍を攻撃する「日米共同作戦計画」が策定・承認され、それに基づく実際の戦闘訓 練が行われています。それは、米日の軍隊が琉球弧の島から中国船を攻撃した後、反撃か ら軍を守るため別の島に移動して再び攻撃を繰り返すものです。日米軍が去った島には、 住民が住んでいるままであり、ここに、中国軍の反撃のミサイルが飛んでくることになりま す。つまり、この計画は、琉球弧を再び戦場~捨て石~とし、奄美・沖縄の人びとの生命 の犠牲を前提とする営動を逸した「作戦」なのです。

●中国に対する「軍事封鎖」戦略

このように米日政府は、琉球弧を中心とする「第一列島線」(左図参照)の島々を軍事拠 点として、中国に対する「軍事封じ込め」態勢の構築を急ピッチで進めています。いま、東 アジアでは、日米が「戦争への導火線」を施設しているといえるのです。

(「琉球弧と日本列島を戦場にしないために」ノーモア沖縄戦・えひめの会パンフレットより)

宮古島では、激しい反対闘争にかかわらず、 地対空と地対艦ミサイル部隊が配備された!

島の千代田地区に駐屯地(隊員800名)が!保良(ぼら)地区に は巨大な弾薬庫が設置! 弾薬庫から住宅地(240世帯)へはわず か200メートルしかない。事故の時には甚大な被害が想定される。 戦争時には宮古島全土が戦場になる! 人口5万人超の島民には 逃げる場がない! 逃げる方法もない! 駐屯地前では抗議闘争が 行われている。保良弾薬庫ゲート前では毎日座り込み! 全国から の応援を乞う! (「ストップ秘密保護法かながわ」メンバー)



宮古鳥保良弾薬庫前 2021年4月